

## \*\*\*\*\* 平成16年度報告 \*\*\*\*\*

専務理事 柴田 博

財団法人東京都スキー連盟の平成16年度事業は、加盟団体皆様方を始め会員、並びに専門委員の皆様方の協力の下、4月中旬を持ちまして無事終了することが出来ました。心から感謝をするとともに、厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。当連盟は、平成16年度の予算編成に当たり、ここ数年続いている会員減少を憂慮しつつ、連盟のスタンスを変えることなく、社会情勢を視野に入れながら十分な議論をし、客観的な判断の中で事業を立案し、実行してまいりました。まもなく、平成17年度の事業計画に取り組みますが、低迷する社会経済状況を考慮しつつより合理的で、実効性のあるものにしていかなければならないものと考えています。そのためには、加盟団体や会員の皆様方始め専門委員のご理解とご協力がなくては成り立ちません。今後とも、よろしくお願ひします。

平成16年度の活動を報告させていただきます。

### 1 新規事業について

- (1) SATだよりNo53号に詳細を記載していますが、トリノオリンピックの強化のための補助として全日本ナショナルチーム技術系に平成15年11月1日、池袋サンシャイン会場において寄附をしました。スキー界のみならずマスコミ関係者にその主旨が理解され、日本のスポーツ界にセンセーショナルな一石を投じました。
- (2) 当連盟が、SAJ公認マスターズスラローム競技会を日本で始めて開催しました。これまでと異なる運営方法で、年度途中からの取り組みではあったが、参加者も100名を越える大会となりました。

### 2 名誉役員懇親会について

平成15年11月13日スクワール麹町において開催しました。

### 3 ホームページについて

リアルタイムなアップが可能になってきましたが、まだまだ課題もあることから、より進化する電子情報の対応に向けて検討していきます。

### 4 第58回冬季国民体育大会について

山形県で開催され、東京都は、男女総合9位でした。

### 5 第57回クラブ対抗競技会について

3月6日菅平高原スキー場において開催し、560名の参加がありました。

### 6 総務本部について

連盟運営の基盤整備を目途に取り組みを行ってきましたが、さらなる検討が必要と考えています。

### 7 教育本部について

教程やスキー指導者検定の改定があり、12月の指導員研修会は、予定数を大きく上回る参加者がありましたが、指導員研修会全体の参加状況としては、前年並みとなりました。

### 8 競技本部について

アルペン種目については、ほぼ参加予定数を越えるエントリーがありましたが、それ以外の種目では減少傾向となりました。

以上が主だった活動内容ですが、アルマナックにも記載されていますように他にもまだまだ多くの事業があります。過去を反省し、今後のスキー界の動向を見据えた活動を念頭に置いての企画が重要になると考えています。いずれにいたしましても、皆様方のご理解とご協力が無くして成しえるものではありません。今後とも、よろしくご支援の程お願ひします。

# 30年の歴史を描く

# 安全のシュプール。

昭和49年、菅平高原スキー場で最初の都連公式行事を行ってから今年で30周年。  
その間 今日まで、公認スキー場第1号として、  
伝統に培われた安全への配慮により皆様をお迎えしてまいりました。

その30年のおつきあいへの感謝の気持ちを より確かな「安全」という形にして、  
さらに快適で、思い出多いスキーライフを  
これからも永遠に、ご提供していきたいと願っています。

## 菅平高原


安全が創る白い架け橋 **1974—2004** 30年、さらに先の時代へ

菅平高原観光協会・菅平旅客索道協会・菅平高原旅館組合  
<http://sugadaira.com> E-mail [info@sugadaira.com](mailto:info@sugadaira.com)  
TEL.0268-74-2003 FAX.0268-74-2353

車山高原スキー場  
12/6(土) OPEN!

# 青い風の休日。 車山高原



 小学生未満のお子様は  
シーズン中リフト無料!!

毎日の積雪情報や道路状況、ゲレンデの状況が一目でわかり、  
お得な宿泊パックまで内容盛りだくさん。  
<http://www.kurumayama.com/>  
iモードでもご覧いただけます。移動途中でも積雪情報をチェック!  
<http://www.kurumayama.com/i/>

交通のご案内●中央高速・厚訪IC(50分)●上信越高速・佐久IC(60分)車山  
●新道(中央東線特急2時間20分)茅野(バス60分タクシー40分)車山  
●大飯(新幹線1時間)名古屋(中央西線)茅野(バス60分タクシー40分)車山  
●JR茅野駅より車山高原行路線バス●東京(長野新幹線1時間)佐久平(バス60分)車山



## 2003-2004 車山高原スキー場イベントカレンダー

2003 12 月	
6(土)	スキー場オープン
6(土)～7(日)	オープニングキャンペーン
6(土)～19(金)	初滑り料金
15(月)	第18回ニュージールランド航空杯車山SGS
20(土)～24(木)	クリスマスキャンペーン
21(日)	スキーこどもの日
23(火)	9チャンネルカップ 1st
31(水)	オールナイト
2004 1 月	
7(木)	御天光ツアー
1(木)～3(土)	ニューイヤーキャンペーン
17(土)	9チャンネルカップ 2nd
18(日)	スキーこどもの日
2004 2 月	
14(土)	9チャンネルカップ 3rd
15(日)	スキーこどもの日
2004 3 月	
5(金)	9チャンネルカップ決勝
7(日)	ロシアニールカップ2004
14(日)	FM長野 Let's go スノーハイキング
20(土)～28(日)	春休み親子キャンペーン
21(日)	スキーこどもの日
8(月)～	春スキー料金
毎週日曜日	スノーシューツアー
2004 4 月	
4(日)	スキー場クローズ



信州ピーナスライン  
**車山高原**  
**SKYPARK**

信州総合開発観光株式会社  
〒391-0301 長野県茅野市ピーナスライン車山高原 ☎0266-68-2626  
<http://www.kurumayama.com/>

# 平成16年度総務本部報告

総務本部長 塚本 哲夫

平成16年度も残り2ヶ月余りにになりました。昨年8月末日に総務本部長に就任し、都連の総務業務の大変さを感じました。8月31日の事務連絡者担当会議に始まり、会員登録手続、各種行事の申し込み受け、10月5日決算の評議員会、安全対策担当者講習会11月9日、名誉役員懇親会11月13日、クラブ対抗競技会3月6日、代表委員会5月22日、予算の評議員会7月下旬と、その間に十数回の理事会、総務本部会、総務本部理事会と短く感じられる1年間でした。

ホームページにアルマナックの内容や各種用紙のPDF形式での掲載をし簡単にプリントアウト出来るようになって3年がたちました。ホームページをさらなる情報の発信源とし、又加盟団体への情報を今後、より多様化し事務処理の効率化を計りたいと思います。OAシステムを新規に入れ替えたことにより効率のよい事務処理ができるように成りつつあります。平成15年度からSAT日より、アルマナック、名簿において一括した広告協賛を行ってきました。平成16年度も多くの企業から賛同を得られました。また百数十名の方が賛助会員になっていただきました。有難うございます。今後とも多くの方に賛助会員制度に共鳴していただき会員になっていただきたいと思います。規約の問題に関して規約審議委員会がこれまで8回程開催されました。主に寄附行為と規約規程との整合性を検証してきました。将来これに基づき整合性あるものに改正してまいります。代表委員会、評議員会に多くの代表委員さん評議員さんが参加していただいています。今年度は評議員の改選期に当たりましたが定数にいたりませんでした。もっと多くの人に都連の運営に参加いただけるよう又、よりよい発展のため総務本部一丸となって頑張っていきたいと思います。

# 2004年度教育本部事業をふりかえって

教育本部長 中根 晴一

2004年度は教程の改定、検定種目の改正があり会員の皆様方も大変お忙しかったと思います。特に、資格受検を志していた方並びに受験者を指導する立場の方々にはさぞご苦労されたことと思います。

教程の改定・検定種目の改正を受けて教育本部といたしましては、資格者の先生方に正確な情報を把握していただく為に、年末指導員研修会在京理論では講師平沢文雄先生・市野聖治先生を講師としてお招きいたしましたところ、2500名を超える多くの資格者の参加をいただきご理解を深めていただいたことと存じます。北海道朝里川会場の研修会も毎年参加人数が増えてきております。講師も北海道所属の山田卓也デモを始めとし、北海道連盟所属のSAJデモ等の派遣を頂いて毎年好評を得ております。

また、春の研修会で実施している「ポール班」も年々希望者が増加し、今年度は昨年3倍もの記録会出場者を見ました。

昨年より新規事業に取り入れえましたシニア技術選手権大会は、昨年に比べ約50%の参加選手が増えました。外部審判員として山形県所属「渡部三郎氏」・山梨県所属「石井俊一氏」を招きジャッジに携わって頂き大会の盛り上がりを図ってみました。今までは、試行的に実施してまいりましたこの事業は今後拡大し、多くの選手が楽しめる事業として実施させて行きたいと考えております。

2004年度教育本部行事に参加頂きましてありがとうございました。今後ともご満足頂けるような行事内容に理事・専門委員一同努めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。

# 競技本部総括報告

競技本部長 杉崎 壽三男

2004年度の競技本部雪上行事も、去る4月3日～4日の野沢温泉スキー場にて行われたGSL2連戦Ⅲを以って全て終了しました。又、ノルディックとフリースタイルに於いては既に無事終了したと報告を受けております。又、フリースタイル競技においてはジュニアオリンピック（モーグル競技）で平子剛（チームジョックス）優勝、水谷夏女（東京チームリステル）3位という輝かしい成績を取める事ができました。ここに期間中大変お世話になった、選手、都連の役員、公認大会主催クラブ、開催された地元スキー場のご苦勞に心より深く感謝と御礼を申し上げます。

アルペン部に於いては、シーズン前に目標とした、主催競技と公認大会とのポイント差の調整、スラロームの2本目の足切りの見直し、招待選手の扱い方と競技運営の経費節減を実施した結果、各々に成果を見出し今後大いに参考となる実績をあげる事となりました。当本部の新規事業として、SAJ公認マスターズポイントレース第1回東京都マスターズ・スラローム競技会（2連戦）が昨秋にSAJより承認され、2月2日～3日に行われました。大変慌ただしい思いをしましたが、野辺山スキー場の全面的な協力のもと、好評の内に歴史の1ページを記すことができました。

上記の通り、概ね予定通りの運営と改善を行うことができ、残すは後処理に伴うポイント算出となる訳ですが、昨年度の失敗を繰り返すことの無きよう目下作業中であります。今後に向けての方針としては、先ず今シーズンの行事結果を細かく分析し更に手を加え踏襲したい。又将来に向けての目標としては、世に言われているスキーヤーの減少を食い止める意味に於いても、ジュニアの育成と一般スキーヤーの競技嗜好をどう関連づけるかが課題であります。

今シーズンの終わりに初めての試みとして行われた、父兄・監督・コーチを囲んでのシンポジウムの意見交換会も効果大でした。ジュニアに於いては講習の場を広く設けたり、競技会を増やして欲しいとの意見も強く出されました。更には都連の競技に関する情報も幅広く伝達して欲しいとの声もありました。都連としては多くの注文を出来るだけ集約して実行に移す方向で努力したいと思います。

## 若き選手の活躍

JOCジュニアオリンピックカップ兼2004全日本ジュニアスキー選手権大会  
（フリースタイル・モーグル種目）2004年3月24日～25日 北海道札幌市にて開催

<男子>

優勝 平子 剛（チームジョックス）  
5 位 尾崎 快（青陵高校）

<女子>

3 位 水谷夏女（チーム・リステル）



平子 剛選手

# 第59回「山形もがみ国体」東京都選手団

下記の選手が2004年2月21日～24日に山形県で行われた第59回国民体育大会冬季スキー競技会「山形もがみ国体」に東京都選手団として参加しました。

## ●アルペン選手

成年男子A	岡澤 研太 (チームフォン)	少年男子	茂木 孝太郎 (法政第一)
	丸山 英明 (日本大学)		山口 貴大 (日大鶴ヶ丘)
	河野 秀彰 (亜細亜大学)		下村 航貴 (日大鶴ヶ丘)
	戸井田 慎 (調布市スキー連盟)	成年女子A	石井 沙織 (日本女子体育大学)
成年男子B	佐藤 久哉 (デサントスキーチーム)		松本 悠佳 (アドバンス)
	宮下 晋吾 (チームフォン)		宮澤 朋子 (若葉スキークラブ)
	斉藤 範光 (チーム・ティーシーエス)	福島 寿実子 (帝京大学)	
成年男子C	五藤 博文 (スポーツファンクション)	成年女子B	大屋 響子 (チーム・ティーシーエス)
	原田 達也 (デサントスキーチーム)		吉田 美輝子 (野辺山スキークラブ)
	森 輝行 (MAXIMUMスキーチーム)	少年女子	宮 里美 (拓大一高)
少年男子	梅原 裕司 (明大中野)		武内 千賀子 (成城学園)
	沢田 陽由馬 (成蹊)		平賀 安奈 (田園調布豊葉)
	小林 樹生 (成城学園)		川端 希沙 (明星)

## ●ノルディック選手

成年男子A	澤田 裕俊 (日本大学)
	宮田 知典 (中央大学)
	村井 牧人 (國學院大学)
	長田 潤 (中央大学)
成年男子B	中島 光広 (港区スキー連盟)
成年男子C	酒井 宏和 (港区スキー連盟)
	松尾 泰行 (ベラーク)
少年男子	原田 大資 (都立町田工業)
	松井 洋人 (本郷)
成年女子A	浜瀬 貴美 (日本大学)
	阿部 わかな (日本大学)
	大淵 明子 (慶應義塾大学)

## ●ジャンプ選手

成年男子A	澤田 翔 (日本大学)
	安川 友貴 (日本大学)
	今川 充 (日本体育大学)
成年男子C	松井 直也 (ベラーク)

## 東京都選手団成績

### ●アルペン

成年男子C	原田達也 (デサントスキーチーム)	3位
	五藤博文 (スポーツファンクション)	5位
成年男子B	佐藤久哉 (デサントスキーチーム)	3位
成年女子B	吉田美輝子 (野辺山スキークラブ)	4位

### ●ジャンプ

成年男子A	安川友貴 (日本大学)	7位
成年男子C	松井直也 (ベラーク)	2位

### ●男女総合成績 (天皇杯)

東京都 9位

# '04 準指導員検定会 in 菅平



開会式



開会式



理論検定



実技検定



検定員



実技検定



受験生達



実技検定



実技検定



実技検定



閉会式



歓びの合格者

## HOTEL Schön Wald

ホテル シェーンヴァルト



オーナーはオーストリア  
国家検定スキー教師  
山崎 正浩

- 料金：(1名1泊2食付き、税別)  
ホテル/¥8,500～ ロッジ/¥6,500～
- 客室：〈ホテル〉17室、〈ロッジ〉13室
- 定員：〈ホテル〉70名、〈ロッジ〉50名

※但し、休前日・年末年始は別料金、ご相談下さい。 レンタルスキー有り  
お申込み、お問い合わせは、 ☎ 0261-75-2343  
FAX 0261-75-3212

URL : <http://www.hakubagoryu.com/s-wald>

### ◆白馬五竜・いいもりゲレンデ内の便利なホテル◆

ホテルを出ると目の前がゲレンデ!という最高の立地で、ワンキックでリフトまで行けるチロル風の「ホテルシェーンヴァルト」



〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村飯森

# 第19回 全国スキーパトロール競技技術大会

平成16年3月27日～28日 岐阜県ほおのき平スキー場



リハーサル中の女子チーム



仮患者を乗せてこの迫力



ソール、ソレソレ  
確実に…。



総合3位入賞の女子チーム



原田基博が  
「パトロール技術員」の  
実技指導を受ける  
練習生たち  
爆音を響かせ救出訓練をデモるヘリコプター



総て終了。お疲れーでした。「ハイ」パチリ！！

【撮 影】

保坂淳司（パトロール技術員）

渡邊 宏（東京都スキー連盟参与）

## 東京都選手団成績

### ●室内競技成績

17位	東京B
22位	東京A
23位	東京C
24位	東京女子

### ●雪上競技成績

11位	東京A
14位	東京C
19位	東京女子
23位	東京B

### ●男子総合成績

15位	東京B
19位	東京A
20位	東京C

### ●女子総合成績

3位	東京女子
----	------



# 第1回 東京都マスターズ・スラローム競技会

## ●第1戦優勝成績

2004年2月2日 (火) 長野県 野辺山スキー場

組別	氏名	所属
女子10組	高橋 律子	クラシック
女子9組	斉藤 茂子	ヴェーデルン
女子8組	本間かほる	世田谷区
女子7組	深沢 睦子	トルベ
女子6組	阿部 昌子	世田谷区
女子5組	辻 あき江	世田谷区
女子4組	伊藤 康代	MAXIMUM
女子3組	吉岡ゆかり	K・トライブ
女子1組	田島 啓子	エスプリ

組別	氏名	所属
男子10組	露木 満	クラシック
男子9組	長谷川 武	日産自動車
男子8組	小川 和雄	ディモンズ
男子7組	井上 孝夫	ディモンズ
男子6組	鈴木 毅	ヌプリ
男子5組	田中 孝男	ラブル
男子4組	伊藤 裕郎	MAXIMUM
男子3組	広瀬 逸郎	練馬区
男子2組	皆川 英司	成城
男子1組	佐藤 善紀	町田市

## ●第2戦優勝成績

2004年2月3日 (水) 長野県 野辺山スキー場

組別	氏名	所属
女子10組	高橋 律子	クラシック
女子9組	斉藤 茂子	ヴェーデルン
女子8組	本間かほる	世田谷区
女子7組	石崎 清子	クラシック
女子6組	牧田 慶子	板橋区
女子5組	辻 あき江	世田谷区
女子4組	伊藤 康代	MAXIMUM
女子3組	藤倉 直子	中野
女子1組	田島 啓子	エスプリ

組別	氏名	所属
男子10組	露木 満	クラシック
男子9組	高橋長三郎	石楠花
男子8組	小川 和雄	ディモンズ
男子7組	井上 孝夫	ディモンズ
男子6組	鈴木 毅	ヌプリ
男子5組	青木 利伸	風花
男子4組	伊藤 裕郎	MAXIMUM
男子3組	広瀬 逸郎	練馬区
男子2組	横田 剛直	すゞらん
男子1組	佐藤 善紀	町田市

# 第42回 東京都スキー選手権大会 (回転・大回転)

2004年3月13日 (土) 長野県 白馬岩岳かもしかSLコース

## ●男子回転

順位	氏名	所属
1位	松本 継之	アドバンス
2位	茂木孝太郎	法政大学第一高等学校
3位	平澤 亮	チーム ラッシュ
4位	小林 樹生	成城学園高等学校
5位	梅沢 望	アーツスポーツスキークラブ
6位	長沼 豪	チーム フォン
7位	斉藤 松明	港区スキー連盟
8位	小林 弘典	二十日石アルペンスキークラブ
9位	塩嶋 博之	ヴィトラレーシングチーム
10位	北澤 秀	若葉スキークラブ
11位	齋藤 優	国際基督教大学高等学校
12位	江頭 至光	バモススキークラブ
13位	浦澤 豊	八王子市スキー連盟
14位	坂井 重樹	堀越学園高等学校
15位	吉野 正晃	チームラッシュ

## ●女子回転

順位	氏名	所属
1位	大屋 響子	チーム・ティーシーエス
2位	佐藤 千紗	国際基督教大学高等学校
3位	村野 友紀	スラロームスキークラブ
4位	松本あづみ	モンタナススキークラブ
5位	金子 容子	ディップススキークラブ
6位	齋藤 由佳	NTT東京スキー部
7位	梅沢 亜樹	アーツスポーツスキークラブ
8位	吉川 優葵	シール・クラブ
9位	図師あい子	若葉スキークラブ
10位	伊藤 康代	MAXIMUM
11位	三浦佳代子	ヴィトラ・レーシングクラブ
12位	中島 圭子	エーデルススキークラブ
13位	村岡 樹里	ブルーベルスキークラブ
14位	市川美枝子	若葉スキークラブ
15位	重田沙智子	チーム フォン

2004年3月14日 (日) 長野県 白馬岩岳かもしかGSコース

## ●男子大回転

順位	氏名	所属
1位	吉田 裕治	チーム フォン
2位	沢田 由馬	成蹊高等学校
3位	松本 継之	アドバンス
4位	松山 祥太	チーム フォン
5位	斉藤 範光	チーム・ティー・シー・エス・シー
6位	岡沢 勝	チーム フォン
7位	伊藤 裕行	MAXIMUM
8位	村山 高志	三鷹市スキー連盟
9位	平澤 亮	チーム ラッシュ
10位	河辺 敏郎	ICIスキークラブ
11位	花田 要	GODレーシング
12位	梅沢 望	アーツスポーツスキークラブ
13位	菅沼 洋	Zスキークラブ
14位	長沼 豪	チーム フォン
15位	小林 樹生	成城学園高等学校

## ●女子大回転

順位	氏名	所属
1位	松本あづみ	モンタナススキークラブ
2位	大屋 響子	チーム・ティーシーエス
3位	金子 容子	ディップススキークラブ
4位	中島 圭子	エーデルススキークラブ
5位	下平 藤香	若葉スキークラブ
6位	古川かおる	ICIスキークラブ
7位	前川 可奈	女子聖学院高等学校
8位	戸川ふゆき	若葉スキークラブ
9位	図師あい子	若葉スキークラブ
10位	深谷 朋代	江戸川女子高等学校
11位	穴井まきこ	ゲインレーシングチーム、
12位	宮脇 理子	チーム・ティーシーエス
13位	佐藤 千紗	国際基督教大学高等学校
14位	齋藤 由佳	NTT東京スキー部
15位	三浦佳代子	ヴィトラ・レーシングクラブ

# 第25回 東京都スキー技術選手権大会

2004年1月30日(金)～2月1日(日) 車山高原スキー場

順位	氏名	所属
1位	海野 義範	ヨシマルスキークラブ
2位	長島 要介	マンシャフトシュネー
3位	可児 徹	クラブワン
4位	加津 隆	スノーウィンドスキークラブ
5位	山崎 純	ディナスターラングスキークラブ
5位	喜多 正裕	ICIスキークラブ
7位	堀 淳司	ホリディススキークラブ
8位	谷川 信雄	ヨシマルスキークラブ
9位	沖山 正裕	ヨシマルスキークラブ
10位	宮嶋 岳志	サンダーグスキークラブ
11位	西野 丈晴	ディナスターラングスキークラブ
12位	飛鳥井匠哉	八王子スキー連盟
13位	細川 賀央	ベラーク
14位	中野 聡	羽村市スキー連盟
15位	岩波 穂孝	八王子スキー連盟
16位	菊田 大介	エーデルスキークラブ
17位	横尾 志	スノータンネットクラブ

順位	氏名	所属
1位	切久保深雪	ゴールドウィンズスキークラブ
2位	佐伯 幸	ロシニョールスキークラブ
3位	吉田美輝子	野辺山スキークラブ
4位	宮田 苗帆	ICIスキークラブ
5位	近藤 裕子	スポーツファンクション
6位	奥山万理子	ホリディススキークラブ
7位	近藤 麻衣	ヨシマルスキークラブ
8位	村山 沙弥	デサントスキーチーム
9位	松本 悠佳	アドバンス
10位	平澤 千代	スカブラクラブ

# 第57回 東京都スキー連盟クラブ対抗競技会

2004年3月6日 長野県 菅平高原スキー場

## 競技部門

### ●スラローム競技総合

順位	クラブ名
1位	世田谷区スキー協会
2位	特別区職員文化体育会スキー部
3位	ヴィトラ・レーシングクラブ
3位	スラロームスキークラブ
5位	港区スキー連盟
6位	モンタナススキークラブ
6位	チームフォン (TEAM VON)

### ●クロカン競技総合

順位	クラブ名
1位	世田谷区スキー協会
2位	渋谷区役所スキー部
3位	東京スポーツマンクラブ
4位	東京都庁体育会スキー部
5位	K. S. C
6位	ヴェスタスキークラブ
6位	東京瓦斯スキー部

## 教育本部部門

### ●フォーメーション

順位	チーム名	クラブ名
1位	NEO ワンワン隊	スラロームスキークラブ
2位	ブラックライネ	ライネススキークラブ
3位	エーデルAチーム	エーデルスキークラブ
4位	エーデルBチーム	エーデルスキークラブ
5位	トムテ	トムテスキークラブ
6位	亜紀と山百合ダンサーズ	国分寺市スキー連盟
	リローテッド	

順位	団体総合	合計得点
1位	世田谷区スキー協会	41
2位	特別区職員文化体育会スキー部	24
3位	ヴィトラ・レーシングクラブ	18
4位	スラロームスキークラブ	18
5位	港区スキー連盟	16
6位	モンタナススキークラブ	14
7位	チームフォン (TEAM VON)	14
8位	ヴェスタスキークラブ	13
9位	アーツスポーツスキークラブ	11
10位	東村山市スキー連盟	11

# 第2回 シニア技術選手権大会

2004年3月7日 菅平高原スキー場

### ●男子

組別	順位	氏名	クラブ名
1組	1位	浦辻 直	農林水産省スキークラブ
	2位	島田 郁夫	スラロームスキークラブ
	3位	河村 博次	日野市スキー連盟
	3位	中村 和夫	立川市スキー連盟
	5位	田代 満	特別区職員文化体育会スキー部
	6位	井出 勉	日本白稜スキー同人
2組	1位	清水 晴夫	板橋区スキー協会
	1位	小川 昭彦	タントスキークラブ
	3位	武藤 辰雄	府中市スキー連盟
	4位	浜谷 哲男	新宿スキークラブ
	5位	村山 真三	杉並区スキー連盟
	6位	小澤 一彦	エーデル・スキー・クラブ
6位	佐藤 義隆	日本エイトマンズスキークラブ	

組別	順位	氏名	クラブ名
3組	1位	笠島 正	イエティスキークラブ
	2位	西沢 洋介	エコ・コムロード
	3位	若山 俊郎	青梅市スキー連盟
	4位	井上 光一	荒川区スキー連盟
	5位	小西 輝幸	八王子スキー連盟
	6位	稲 準義	フロンティアスキークラブ
4組	1位	徳竹 直美	ティーエックスエスシー
	2位	蓑島 新一	日立製作所本社スキー部
	3位	桜本 利幸	サンフィッシュSUNFISH
	4位	村上 雅也	若葉スキークラブ
	5位	土師比佐夫	東京デフスキークラブ
	6位	市川 俊哉	スキーサークルスリム

## 第2回 シニア技術選手権大会

### ●女子

2004年3月7日 菅平高原スキー場

組別	順位	氏名	クラブ名
1組	1位	渡辺 江子	エコーコムラード
2組	1位	星田 慶子	スキー同人イーグル
	2位	三瓶 静子	フロンティアスキークラブ
	3位	清水美代子	児童スキー研究会
3組	1位	松成 洋子	山梨県スキー連盟
	2位	小出 葉子	雙葉スキークラブ
	3位	中嶋 篤子	港区スキー連盟
	3位	花岡 徳子	フロンティアスキークラブ
	5位	市川 郁子	八王子スキー連盟

組別	順位	氏名	クラブ名
4組	1位	平田 直子	エーデル・スキー・クラブ
	2位	渡邊 正子	防衛庁スキークラブ
	3位	土門 明子	フロンティアスキークラブ
	4位	宮野 祐子	青梅市スキー連盟
	5位	斉藤恵美子	板橋区スキー協会
	6位	古山 祐子	荒川区スキー連盟

## 第15回 東京都小学生スキーチャンピオン大会

2004年3月26日 長野県 野辺山スキー場

### ●女子

学年	順位	氏名	所属名
1・2年	1位	水野 杏南	ベラーク
	2位	村井 七海	板橋区
	3位	福山 駒千	御茶ノ水女子
	4位	前田菜々子	パディ
	5位	松浦佳世乃	国府台女子
	6位	金城 華奈	アロー
3・4年	1位	根本 颯花	ICI
	2位	立野 里佳	豊島要
	3位	植野 琴	小平市
	4位	内田 雪	アルペン
	5位	清水 美樹	板橋区
	6位	平松 飛鳥	東村山市
5・6年	1位	三浦 由実	小金井市
	2位	遠藤みなみ	アスリート
	3位	藪下 恵子	小平市
	4位	坪内あいか	パディ

### ●男子

学年	順位	氏名	所属名
1・2年	1位	狐崎 海	パディ
	2位	藤本 康暉	パディ
	3位	豊嶋 一樹	アドバンス
	4位	浅野 元生	パディ
	5位	田川翔太郎	大泉緑
	6位	務台 雄斗	フリー
3・4年	1位	本部 諒	ティンバーライン
	2位	松坂 優磨	ヴェスタ
	3位	漆間 幸治	ホワイトスター
	4位	千葉 颯人	ICI
	5位	皆川 大弥	成城
	6位	坂本 貴優	ICI
5・6年	1位	本部 勇貴	ティンバーライン
	2位	大野 高峰	若葉
	3位	笠谷 昂大	後地
	4位	粕谷 岳洋	杉並第二
	5位	坂口 銀河	練馬区
	6位	佐々木 駿	フリー

## 加盟団体紹介

ラスカルスキークラブと申します。 425 ラスカルスキークラブ 会長 白石博基

私達はラスカルスキークラブと申します。スキーが大ブレイクし高度飛行をしていた1981年(昭和56年)に産声をあげ、白鯨スキークラブのご推薦により都連に加盟致しました。設立のコンセプトは、『こんなに楽しいスキーなのだから若者期だけのスポーツで終わらせず、スキーを生涯スポーツと位置づけ、息の長いスポーツとして取り組んでいこう』というもので、現在でもその概念は変わらずに活動しております、そして、スキーを長く楽しむためには、技術の向上が必要不可欠なこととして、日々練習にいそんでいます。

活動は、主にクラブ員を中心にした合宿形式の行事、一般参加のスクール、ポール合宿、クラブ競技会などクラブ行事の他、準指・指導員検定受検、技術選手権出場、都連クラブ対抗出場など公式行事への参加も積極的に行っています。オフ行事もテニス、ゴルフ、シーズン中の一般参加者を含めてのバーベキュー大会など活発に行っています。また、ユニークなオフ行事としては、シーズンの前と後の年2回行われる「そば打ち」があります。公営施設の料理講習室を、1日借り切って行われる本格的な手打ちそばです。そば好きのスキーヤー達が、ストックを麺棒や包丁に持ち替えて大奮闘。自分で打ったそばをその場で茹でて食べます。大変好評です。

現在、60代から10代までクラブ員は30名、準指・指導員16名、都連教育本部専門員1名。こじんまりとしたクラブですが、全員スキーを楽しむためには労をいとわない(当たり前!)面々です。新入クラブ員も二世クラブ員も増えてきつつあり、順調に世代交代も行われています。ラスカルは常に進化し続けます。ご期待下さい。



創立24周年を迎えたアドベンチャーファミリースキークラブ。出逢いとふれあいを大切にする当クラブは、その名に「ファミリー」とあるとおり、子供から大人まで家族みんなが参加でき、そしてクラブ員みんなが家族のようにスキーを楽しむクラブです。クラブ員同士がゴールイン・・・ってことも度々。モットーは「安全に楽しく」です。速いだけでも、カッコいいだけでもダメ。スキーは安全であってこそ楽しいもの。滑走技術の向上はもちろんですが、ストックを振り上げての合図をやめる、リフトのセーフティバーは駅舎に入るまで下げておく等、あらゆるスキーシーンにおいて、お子さんにマネをしてもらえ、安全に配慮したゲレンデマナーの実践に努めています。

志賀高原サンパレースキー場をメインゲレンデとして、大晦日の雪上マイムマイムが恒例となった年越しツアーをはじめ、月1回の公式ツアーのほか、ほぼ毎週、有志による自主トレがあり、フル参加すると滑走日数は実に40日以上。ツアーには、クラブ員以外も多数参加していただき、レベルに応じた少人数のレッスンのほか、サンパレーから奥志賀へのツアーなども企画し、スキーの様々な楽しさを知ってもらう工夫をしています。もちろんアフタースキーも充実。酒を酌み交わしながら、レッスンのビデオを見たり、人生を語ったり。ツアー参加のお子さんの宿題を手伝ってあげるのも「ファミリー」な当クラブではおなじみの光景です。



## 平成16年度（2004年度）準指導員検定会合格者

氏名	団体名	氏名	団体名	氏名	団体名
森山 剛志	東京アマチュア・スキー・クラブ	宇梶 孝明	東京ハイランドクラブ	斎藤 高志	小平市スキー連盟
池田 一恵	日立製作所本社スキー部	荒田耕士朗	農林水産省スキークラブ	山下 功	小平市スキー連盟
松野 伸一	ラッセルスキークラブ	林 清一郎	サンダーグスキークラブ	田中 敏章	スノーファミリー
伊藤 毅	八王子スキー連盟	関根 美香	エーデル・スキー・クラブ	坂本 岳彦	東京アルム・スキークラブ
山口 政昭	八王子スキー連盟	清水 愛子	エーデル・スキー・クラブ	小笹 雅美	東京アルム・スキークラブ
橋本 裕明	世田谷区スキー協会	島崎 敦	エーデル・スキー・クラブ	樋口 昌弘	東京アルム・スキークラブ
細田 宗宏	杉並区スキー連盟	那須 考哲	エーデル・スキー・クラブ	加藤真理子	ギッペルスキークラブ
小堺健一郎	杉並区スキー連盟	宮本 哲明	防衛庁スキークラブ	久保田 明	東村山市スキー連盟
水沼 稔	杉並区スキー連盟	寺澤 武行	防衛庁スキークラブ	小池 真理子	東村山市スキー連盟
赤井 信	東京都庁体育会スキー部	小熊 健司	白銀スキークラブ	大内 隆雄	東村山市スキー連盟
瀧口 裕正	港区スキー連盟	千葉 律子	アルススキークラブ	中島 桂子	スノータンネットクラブ
芳野 哲男	港区スキー連盟	丸井 修一	裏橋区スキー連盟	三好 俊匡	ソニースキークラブ
田沼 茂	板橋区スキー協会	斎藤 仁	足立スキークラブ	髙田 淳二	ソニースキークラブ
渡邊 玉枝	板橋区スキー協会	中澤 俊男	足立スキークラブ	小野 行史	ソニースキークラブ
臼井 直樹	豊島区スキー協会	大村 知伸	東京ヴェーデルンスキークラブ	馬渡 秀樹	ソニースキークラブ
井上なおみ	立川市スキー連盟	佐藤 智弘	KDDIスキークラブ	綿谷 仁志	ソニースキークラブ
小日向 健	クリスタルスキークラブ	大松 貢	KDDIスキークラブ	原田 吾一	ESMスキークラブ
長島 由佳	クリスタルスキークラブ	村上 雅也	若葉スキークラブ	清水 直美	ESMスキークラブ
山本 寛	エコー・コムラード	向田 直子	プランシェリースキークラブ	倉沢奈菜子	スノーベッカーズスキークラブ
杉本 滋朗	エコー・コムラード	松本 雅世	足立区スキー協会	福井 俊輔	スノーベッカーズスキークラブ
鈴木 暁子	スカブラ・クラブ	島田 恵子	ファイブ・リングズ・スキークラブ	荻野 有希	国分寺市スキー連盟
兼高 純	東京石楠花会	島崎 浩	府中市スキー連盟	深堀 公太	国分寺市スキー連盟
兼高 容代	東京石楠花会	浜 豊	府中市スキー連盟	榎原 隆行	町田市スキー連盟
片山 直子	東京石楠花会	平石 康弘	府中市スキー連盟	近江 嗣郎	町田市スキー連盟
岸本 幸治	スノーウインドスキークラブ	白石 吉昭	白馬スキークラブ	金山 直博	カオススキークラブ
松井美由紀	スノーウインドスキークラブ	永田 弘子	小平市スキー連盟	木村由美子	カオススキークラブ
武藤 光美	スノーウインドスキークラブ	永田 達也	小平市スキー連盟	大橋 徳行	ネーゲルスキークラブ
飯尾 繁	三鷹市スキー連盟	佐藤 恵美	小平市スキー連盟	浜野 郁美	ネーゲルスキークラブ

(24頁に続く)

★宿泊のお問い合わせは★

ホテルニューダボス  
〒386-2201 長野県小県郡真田町菅平高原  
TEL 0268(74)2066 FAX 0268(74)2711  
<http://www.new-davos.com>  
<mailto:web@new-davos.com>



各種行事会場になる  
裏太郎ゲレンデ内のホテルです



## 信州 菅平高原

菅平高原東京都スキー連盟受入宿舍会所属・都連公式サポートの宿



# ホテルニューダボス ホテル田沢館



菅平高原は、今年も最高のゲレンデ  
コンディションで皆様をお迎えいたします！  
たくさんのイベントで皆様をお待ちいたしております！

菅平でのお土産は  
ホテル直営土産品店

しゃくなげ



日の出ナイターゲレンデ直近  
田沢館は都連の皆様を応援  
いたします！



★宿泊のお問い合わせは★

ホテル田沢館  
〒386-2201 長野県小県郡真田町菅平高原  
TEL 0268(74)2318 FAX 0268(74)1333  
[http://www.d6.dion.ne.jp/~h\\_tazawa](http://www.d6.dion.ne.jp/~h_tazawa)  
[mailto:h\\_tazawa@d6.dion.ne.jp](mailto:h_tazawa@d6.dion.ne.jp)



とつてモ  
晴れ晴れ!

# ハレ Hare


Ski & Snowboard Resort

菅平高原  
ハーレスキーリゾート  
長野県小県郡真田町菅平高原  
☎ 0268-74-2137

カップ・トロフィー  
バッジ・メダル  
楯・キーホルダー  
各種記念品・製造卸



株式会社 渋澤<sup>キ</sup>徽<sup>シヨウ</sup>章製作所  
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-8-6  
Phone:03(3264)4238 Fax:03(3264)4260

あいおい損保の自動車保険 

## 安心満載

安心満載は、「最上級の補償」と「充実したサービス」をパッケージにした保険商品です。

**人身事故のときの不安解消**

**365日お客さま訪問サービス**





●人身事故の際は、3日以内にお客さまを直接訪問し、精神的不安を解消します!

**業界トップクラスの事故対応**

**損害サービス拠点全国228カ所**

●約3,700人の経験豊富な専門スタッフが、親切・丁寧に対応します。

「安心満載」ならてはの2つの無料サービス、いずれかをお選びいただけます。

<p>ロードアシスタンスサービス</p> <p> レッカー現場急行サービス</p> <p> 故障現場緊急修理サービス</p>	OR	<p>クルマと住まいのサービス</p> <p> レッカーサポートサービス</p> <p> 住まいの現場急行サービス</p>
--	----	---

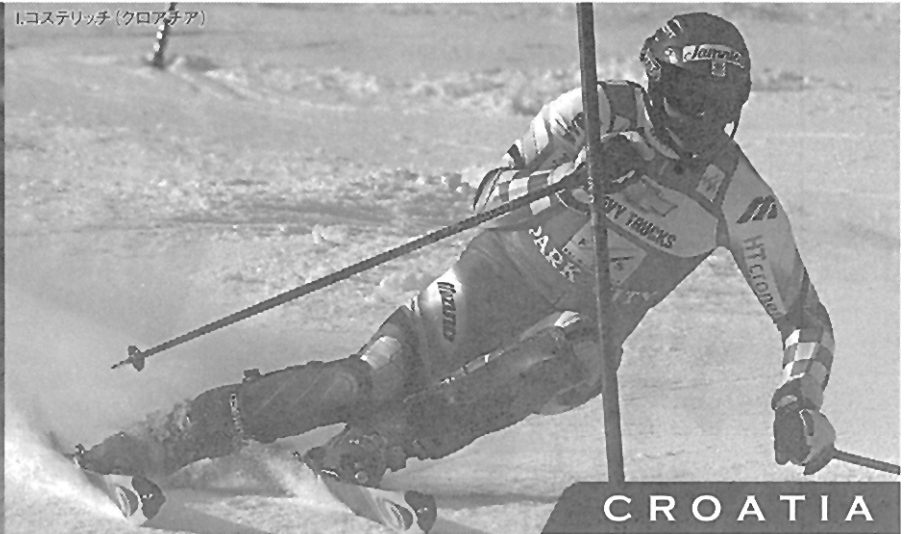
あいおい損害保険株式会社 本社 〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 TEL03(5424)0101 (大代表)

# 世界の舞台がライバルだ。

幾多ものチャレンジを重ね、さらなる進化へ。ミズノ・スピリッツは、いつも闘う選手とともに。



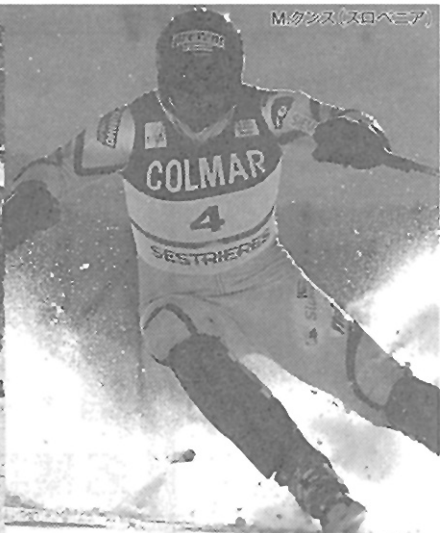
J. コステリッチ (クロアチア) I. コステリッチ (クロアチア)



**CROATIA**



スロベニア男子ナショナルチーム



M. クジス (スロベニア)

**SLOVENIJA**



SAJ15承認第0052号



SAJ15承認第0053号

全日本アルペンチーム

**JAPAN**

ミズノは、全日本ナショナルチーム・クロアチアナショナルチーム・スロベニア男子ナショナルチーム  
公式ユニフォームのオフィシャルサプライヤーです。



●ISO14001審査登録 (国内全事業所)  
●<http://www.mizuno.co.jp> ●ミズノ製品については「ミズノお客様相談センター」  
東京TEL. (03) 3233-7110 FAX. (03) 3233-7217 大阪TEL. (06) 6614-8110 FAX. (06) 6614-8463



# GALA YUZAWA SNOW RESORT

2003

12月12日(金)

OPEN予定

## 天然温泉SPAガーラの湯

## 有資格者リフト券無料!

一般の方を同伴された、指導員・準指導員の皆様は、リフト料金が無料となります。同伴者は20%OFF。ライセンスをインフォメーションカウンターにご提示ください。

## '04シーズン各種イベント・大会開催予定

- ★ **トップスキーヤーズレッスン** (デモンストレーター、トップスキーヤーによる1日単位のレッスン) 12月~4月
- ★ **目指せ本選! 技術選CAMP** (地区予選前のレベルアップキャンプ) 1月  
コーチ: 全日本デモンストレーター強化委員・デモコーチ 森信之
- ★ **ブライズCAMP** (テクニカル、クラウンを受験する方のための1日単位のキャンプ) 4月1・2日(木・金)  
コーチ: SAJナショナルデモンストレーター 里吉敏章
- ★ **ポールCAMP** (世界を代表するアルペンレーサーによるポールキャンプ)  
佐々木 明 4月10・11日(土・日)  
皆川賢太郎 4月17・18日(土・日)
- ★ **MOGUL CUP** (全日本出場者、公式戦決勝出場者を除く) 3月14日(日)
- ★ **GALA CUP** (男女年齢別GSL) 3月21日(日)
- ★ **マスタースCUP** (45歳以上男女GSL) 3月22日(月)
- ★ **スノーボードCAMP** (様々なニーズに対応したキャンプを開催予定)
- ★ **スキーこどもの日** 12・1・2・3月の第3日曜日は小学生のリフト料金は無料となります。



## GALA湯沢スキー場

株式会社 ガーラ湯沢 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢字茅平1039-2

TEL025-785-6543 <http://www.gala.co.jp>



尾瀬岩鞍は  
ホワイトワールド尾瀬岩鞍へ。  
2003.12/13 sat  
GRAND OPEN.

“スノーボードOK!”

OZE-IWAKURA



四季の森

ホワイトワールド

尾瀬岩鞍

尾瀬開発株式会社

〒378-0412 群馬県利根郡片品村土出2609

Tel.0278(58)7131 Fax.0278(58)7385

<http://www.oze-iwakura.co.jp/>



東京都スキー連盟の皆様へ

# グリーンピア津南

早めのシーズンインで春までばっちり滑れちゃう

お任せください！！スキーが目的・合宿場所を探している・競技会場がない・講習会やりたいけど  
宿探すの大変、準備・設営が大変、コース整備が大変、そんな悩みの皆様に  
プライベートゲレンデのグリーンピア津南は心配無用。  
まずは 下記へアクセスを!!

100万坪のリゾートランド グリーンピア津南

<http://www.green-pia.com/tunan/>

お得情報満載  
スキーシーズンはもちろんグリーンシーズンも充実

- 団体宿泊・合宿・シーズンオフトレーニングご相談下さい。
- 毎年クロスカントリースキーフェスティバルの会場にも使用されております。
- Course Guide  
標高 最上部 965m 最下部 650m 標高差 315m  
平均積雪量 340m・最大積雪量 420m  
斜面レベル構成 初級 40% 中級 30% 上級 30%  
最長滑走距離 最大 2,100m
- ホテル屋内施設  
収容 529 名(和室・洋室)  
温水プール・ボウリング場・屋内体育館・卓球  
2種類の泉質の異なる2ヶ所の温泉(団体貸切可)
- グリーンシーズン屋外施設  
テニスコート 13 面・多目的グラウンド・サイクリング  
屋外プール・ゴルフ練習場・グラウンドゴルフ  
ローラーリュージュ・ランドカー・パターゴルフ・ゴーカート  
フィッシングパーク・アスレチック

- インターネットからお問い合わせ可能です。
- お問い合わせ先 〒949-8313 新潟県中魚沼郡津南町秋成  
グリーンピア津南 予約デスク 電話0257-65-4611
- 団体宿泊・合宿などのご相談は 担当 上村まで

スキーパック  
大人お一人様1泊2食リフト券付  
12,000円～



ゴールデンウィークまで雪有り  
ゲレンデまで徒歩0分

# 斑尾高原スキー場

www.madarao.jp

〒389-2257長野県飯山市斑尾高原  
tel0269-64-3214



## 快雪！良雪！遊雪！

モーグル、ボード、レーシング、充実の専用コース。そしてこの冬、新たに…

### キッズエリア誕生!

「動く歩道」「専用レストラン」に「遊覧雪上車運行」

## 03-04 Winter

# 斑尾

M A D A R A O

#### ROAD ACCESS

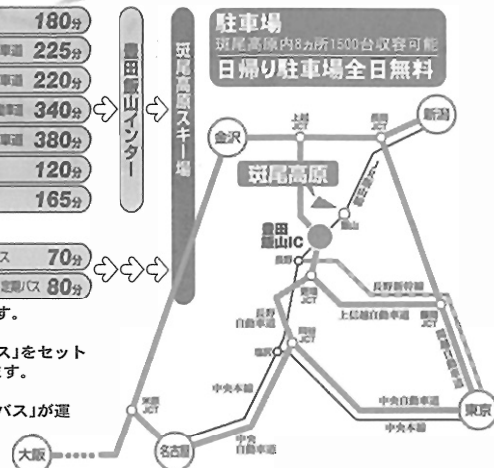
東京	関越自動車道→上信越自動車道	180分
東京	中央自動車道→長野自動車道→上信越自動車道	225分
名古屋	中央自動車道→長野自動車道→上信越自動車道	220分
大阪	名神自動車道→中央自動車道→長野自動車道→上信越自動車道	340分
大阪	名神自動車道→北陸自動車道→上信越自動車道	380分
新潟	北陸自動車道→上信越自動車道	120分
金沢	北陸自動車道→上信越自動車道	165分

#### TRAIN ACCESS

東京	長野新幹線	79分	⇒	長野	急行バス	70分	⇒⇒⇒
名古屋	中央本線	175分	⇒	長野	登山車・定期バス	80分	

※長野⇌斑尾、急行バスが運行されます。  
詳しくは、お問い合わせを。  
※東京方面からは「新幹線」と「急行バス」をセットにしたお得なチケットも発売されます。  
詳しくは、JR東日本の各窓口へ。  
※「東京」「名古屋」「大阪」からは「直通バス」が運行されます。  
詳しくは、お近くの旅行代理店へ。

**駐車場**  
斑尾高原内8ヶ所1500台収容可能  
日帰り駐車場全日無料



いちばん幸せな冬。

## 南関東ブロックスキーマスターズ大会

### 大会コース練習会

- 日程 / 1月23日(金)
- 受付 / 8:30 ゴールハウス (大沢チロル) 2F
- 開始 / 9:30 ~
- 参加料 / 2,000円(ゼッケン交付) ※リフト券代別

**JOETSU  
KOKUSAI**

上越国際スキー場 / ホテルグリーンプラザ上越

〒949-6431 新潟県南魚沼郡塩沢町榎野沢112-1 TEL (025) 782-1028  
<http://www.jkokusai.co.jp/>

  
HOTEL GREEN PLAZA  
JOETSU

# 東京都スキー連盟の皆さまへ



全国に展開するプリンスホテルリゾート。宿泊はもちろん、スキー、ゴルフ、スケート、プール、遊園地などの多彩なレジャー施設を特別料金でご利用いただけます。詳しい内容はインターネットで簡単にご覧いただけます。

[www.kokudo.co.jp/keiyaku](http://www.kokudo.co.jp/keiyaku)

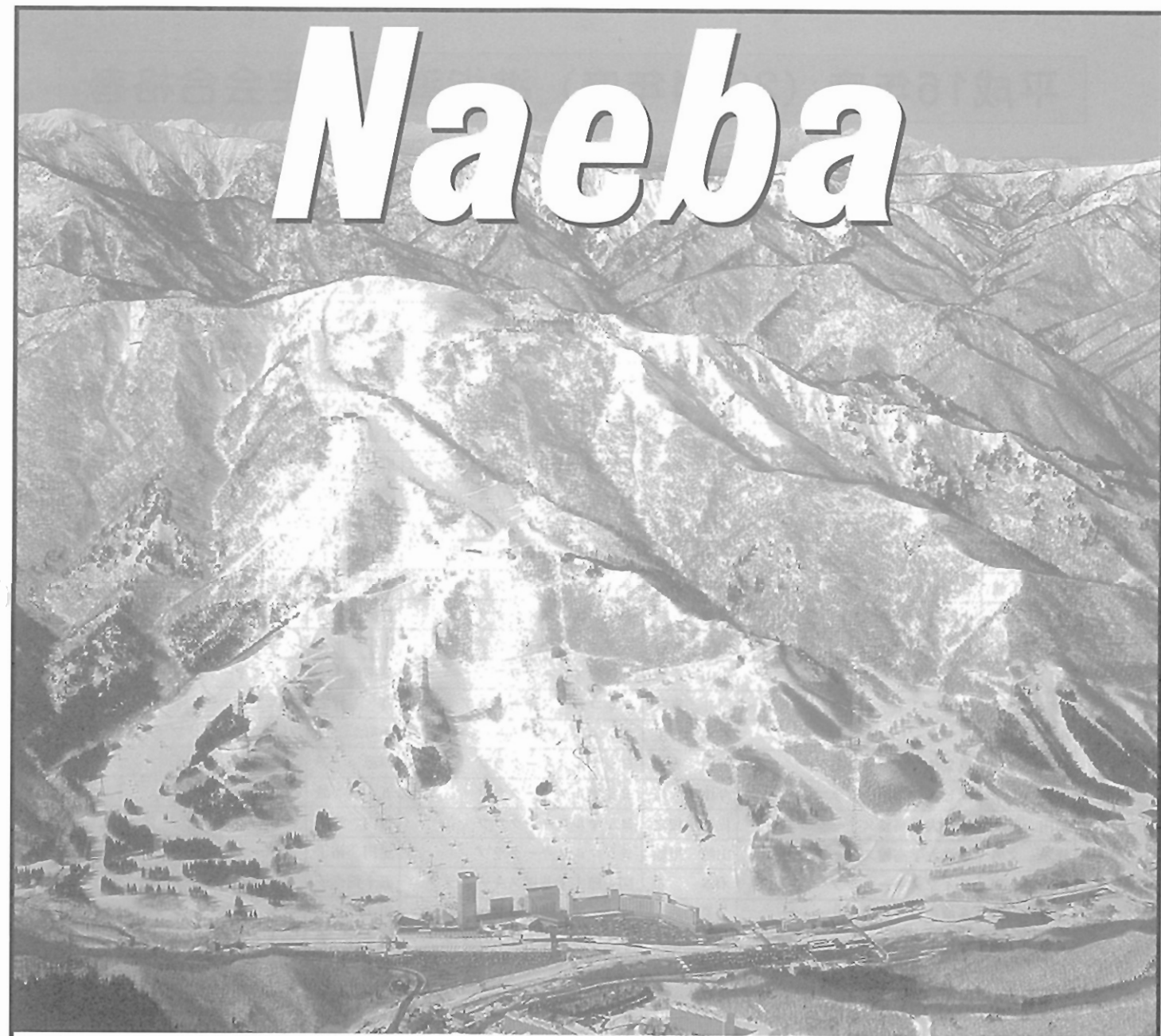
インターネットの他にも、詳細パンフレットをご用意いたしております。ご希望の方は下記までご連絡ください。

お問合せ・ご予約は、コクド予約係 TEL.(03)3498-8181

◎ご予約受付時間=平日10:00~17:00 土曜日10:00~14:00

KOKUDO

# Naeaba



サークル活動・合宿・各種大会など、ニーズに合わせて強かにサポートいたします。

## 関東エリア

苗場スキー場、浅貝ゲレンデ、三國スキー場、かぐら・みつまた・田代スキー場、湯沢中里スキー場、土樽スキー場、六日町八海山スキー場、小千谷山本山高原スキー場、水上高原スキー場

## 上信越エリア

軽井沢プリンスホテルスキー場、軽井沢スケートセンタースノーボードパーク、万座温泉スキー場、表万座スキー場、志賀高原焼額山スキー場、ごりん高原スキー場、妙高杉ノ原スキー場、燕温泉スキー場

## 東北エリア

鱒ヶ沢スキー場、雫石スキー場、千畑スキー場、森吉スキー場、阿仁スキー場

## 北海道エリア

真駒内スキー場、深川スキー場、富良野スキー場、釧路温泉スキー場、ニセコ東山スキー場、函館七飯スキー場、津別スキー場

●お問合せ・ご予約・資料の請求は、コクド営業部 TEL.(03)3490-8134 担当 佐藤恭平

◎各スキー場の情報がご覧いただけます。www.princehotels.co.jp/ski

# 平成16年度（2004年度）準指導員検定会合格者

氏名	団体名	氏名	団体名	氏名	団体名
松尾 秀樹	新日鉄本社スキークラブ	金子 綾	カバタスキークラブ	杉山 誠	スポーツファンクション
三浦 篤	シール・クラブ	浅野 順子	カバタスキークラブ	瀧田 一夫	スポーツファンクション
赤荻 一郎	シール・クラブ	鬼武 洋孝	アドベンチャーファミリースキークラブ	中村 知大	スポーツファンクション
池田 裕子	シール・クラブ	船田 道子	チーム ラッシュ	猪鼻健一郎	ヴィトラ・レーシングクラブ
萩原 徹	シール・クラブ	齋藤 勇	渋谷区役所スキー部	佐藤 陽子	スポーツユニティ
萩谷 芳朗	シール・クラブ	高橋 未歩	マイマイスキークラブ	林 和夫	スポーツユニティ
木村 祐子	シール・クラブ	関 智久	シユアスキークラブ	吉川 博幸	やまびこスキークラブ
小野 裕之	日本エイトマンズスキークラブ	盛口 泰孝	シユアスキークラブ	大澤美佐子	イエティスキークラブ
山村 拓朗	日野市スキー連盟	土屋 久之	武蔵村山スキー協会	工藤 千夏	東京デフスキークラブ
池澤 道弘	デモネージュスキークラブ	杉本 明俊	東京ミタカファーストスキークラブ	川上 典男	東京デフスキークラブ
當間由紀子	デモネージュスキークラブ	山口 将	スキーサークルスリム	関野 公明	ふくろうスキークラブ
児玉 勲	ピュアスキークラブ	石崎真由美	アートスポーツスキークラブ	竹重 節子	ふくろうスキークラブ
長谷川靖記	シーファーラ・グルッペ	竹岡 一	アートスポーツスキークラブ	塚本百合子	トライアングルスキークラブ
若林 正利	S. C. コロボックル	宇野 高彦	トップス・スキークラブ	清澤 正彦	スキークラブ新鮮組
鈴木 章一	中野スキークラブ	鈴木 綾	トップス・スキークラブ	村沢 務	スキークラブ新鮮組
坂本美恵子	ラ・ネージュ	小池 峰行	スマイルスキークラブ	田中 正人	奥多摩スキークラブ
小口 洋美	小金井市スキー連盟	小山 幸博	ときわスキークラブ	高柳世津子	ネオスキークラブ
竹内 知子	アロースキークラブ	阿井 真咲	ダッコー・スキークラブ	為 智之	ALTSスキークラブ
小松原 誠	ステューピッドスキークラブ	石黒 智生	エス・エム・ビー・シー・スキークラブ	小町 茂	パススキークラブ
村上 博	真果体育スキー研究会	迎田 秀樹	ヨシマルスキークラブ	伊藤 彰	ビーエス21東京
工藤 学	エビスマスキークラブ	今津 修	ヨシマルスキークラブ	五十嵐 誠	クラブワン
前田 純	東海大学高輪スキークラブ	佐々木俊之	ヨシマルスキークラブ	竹内 清隆	クラブワン
峰木 文男	東海大学高輪スキークラブ	山崎 里絵	ヨシマルスキークラブ	生田 裕子	スキークラブ・グース
山崎 真	ライフスキークラブ	木本 希	国士館大学基礎スキークラブ	五十畑幸子	ファインスキークラブ
飯島 準	多摩市スキー連盟	金子 尚弘	ICIスキークラブ	平山 智美	ファインスキークラブ
荻原奈緒美	リーゼンスキークラブ	島 裕人	レスポワールスキークラブ	御手洗 薫	やまくじら
小山 司	リーゼンスキークラブ	安田 明弘	ウィッツ	鈴木 康明	やまくじら
石川 雅幸	特別区職員文化体育会スキー部	赤木 淳	ウィッツ	蓮井 宣子	足立区役所スキー部
市川 智生	T. P. Sクラブ	秋元 正	ベーシックスキークラブ	三好 唯之	ウィンテック・スキークラブ
古牧 進一	雷だるまスキークラブ	中島 智子	スキークラブ・ツヴァイテ	庄司 雄一	トムテスキークラブ
横田 信也	羽村市スキー連盟	篠崎 宏子	スポーツファンクション	清水 仁志	トムテスキークラブ
田中 宏	羽村市スキー連盟	松村 礼美	スポーツファンクション	斉藤 千恵	スヴェイル
中澤 公男	クラシックスキークラブ	新井 正	スポーツファンクション	高山 桃子	シュナップススキークラブ

12月の研修会で菅平と車山において、東京都スキー指導員会主催の懇親会が開催されました。



## 編集者

委員長 塚本 哲夫  
 副委員長 花田 知之  
 編集委員 三瓶 一男 蒔野 秀治 海老沢 晃 土屋 東明  
 矢島 かおり 伊藤 裕子 渡辺 里美 打道 隆  
 加賀 陽子 小出 千恵子 村山 真三

